

夕張市立ゆうばり小学校

1 活動の概要

本校では、総合的な学習の時間において、地域の特産品の「夕張メロン」を学習対象として取り上げ、夕張市農協の方々の協力を得ながら、「夕張メロン」の生産から販売までの体験活動を継続的に行いました。

2 活動の様子

(1) 夕張メロンに対する興味・関心を高め、調べたいことを明確にする

全国的に有名な夕張メロンに関して、知っていることを出し合い、調べたいことを明確にしました。

(2) 夕張メロンに繰り返し関わり、課題を解決する

夕張メロンに関する疑問を解決するため、夕張市農協職員を招いた授業や、夕張メロンを栽培するハウスや集荷場の見学を行いました。

夕張市農協職員の方を講師とした授業では、児童は、積極的に質問をするなど、夕張メロンに関する知識を身に付けるとともに、地域の特産品を大切に
する人々の努力や工夫等を知ることができました。



【夕張メロンの販売活動】

7月には、道の駅「夕張メロード」において、夕張メロンの販売活動を行いました。観光客と触れ合いながら、身に付けた知識等を生かして、自分たちの街の特産品を積極的にPRすることができました。

(3) 地域への誇りや愛着をもつ

外部講師による授業、見学や販売などの体験活動を通して、分かったことや考えたことを模造紙にまとめたり、夕張メロンのよさをPRするポスターの制作を行ったりする活動などを通して、地域に対する誇りや愛着を育むことができました。

3 Naviポイント

- 課題解決したことをまとめたり、表現したりする活動において、販売やポスター制作など、相手意識や目的意識、方法意識を高めることが大切です。
- 地域の特産品などに繰り返し関わり、児童の興味・関心を生かした問題解決的な学習活動を展開することが大切です。